

帆宣テック株式会社

TSMC（世界最大手半導体ファウンドリ）の進出を受け、熊本に日本法人を設立。今後は自社の企業価値をさらに高めるため、高い技術力を持つ日本の企業と連携強化を進めていきます。

（台湾）MIC（Marketech International Corp.）

設立：1988年
 所在地：台湾 台北
 業務内容：半導体生産設備に関するエンジニアリング、建設工事、精密機械製造、各種設備・機器・材料の代理販売など
 従業員数（本社単体）：753名
 （2024年12月31日時点）

（日本）帆宣テック（株）

設立：2022年
 所在地：熊本県
 事業内容：半導体生産設備に関するエンジニアリング、建設工事、機械設備設置工事、各種設備・機器・材料の代理販売など
 従業員数：39名
 （2024年12月31日時点）

1. 進出の理由・きっかけ

TSMCの熊本への投資・進出決定をきっかけに、TSMC新設プラント・サービスへの展開を狙い日本法人を立ち上げました。今後さらにMICとしての日本市場戦略を進化させ、広く日本市場、日本サプライヤとの関係構築やサービス拡大を狙い、さらには日本基盤を活用した事業拡大（米国への展開など）を検討したいと考えています。

2. 進出にあたって活用した支援メニュー

- ・熊本県内の自治体等からの投資支援策に関する情報提供。
- ・ジェットロなどの公的機関を通じた経済団体等とのネットワークの構築。

3. 今後の展望

まずはJASM(TSMCが過半数を出資し熊本県に設立した子会社)第一期に対するサービス拡大、並行して第二期新設工事にあたってのプラント建設・各種サービス展開を進めていきます。またJASM以外の半導体ファウンドリーに対するエンジニアリング・工事・サービスの提供、また後工程へのエンジニアリング・プラント工事提供、さらに今後は日本の優れた技術力を持つ企業との連携強化、例えば高度精密金型製造、材料開発、また台湾の高い技術力を持った中小企業との技術共同開発・投資協業を検討したいと考えています。台湾の先端パッケージングプロセス開発との協業も検討していきたいと考えています。

4. 九州の魅力

九州エリアは半導体・自動車部品の産業集積地域であり、各企業に高い技術力があります。さらに九州の強みとして、産学連携の基盤が強く、連携の仕組みが整備されつつあります。今後は、TSMCなどの大手ファウンドリー企業に加え、台湾の中小企業と九州の大学、工業大学、高専などとの交流の場を活性化して欲しいと考えています。九州大学は基礎研究、技術開発分野で台湾大学との交流を持っていますが、サプライチェーンを構築する中小企業との技術交流も期待しています。なお九州の魅力の一つとして、台湾との交通アクセスの利便性も重要な要素です。



（MIC 台南第三工場）



（MIC 製造装置組立ライン）